

PUMA CUP 2013
第18回全日本フットサル選手権大会 北海道地域大会 釧路地区予選
開催要項

1. 主 旨 釧路地域のフットサルの普及・振興のため、16歳以上の学生・社会人のフットサル大会を開催し、併せてフットサル技術の向上と健康な心身の育成を図ることを目的として、本大会を実施する。
2. 名 称 PUMA CUP 2013 第18回全日本フットサル選手権大会北海道地域大会 釧路地区予選
3. 主 催 ・ 主 管 釧路地区サッカー協会、釧路フットサル連盟
4. 期 日 2012年11月3日(土)～2012年11月4日(日)
なお、競技開始時間は両日とも18時頃を予定しています。
5. 会 場 湿原の風アリーナ釧路(釧路市広里18番地 TEL 0154-38-9800)
6. 参 加 資 格 (1) チーム ① 本年度(財)日本サッカー協会のフットサル個人登録を行った16歳以上(ただし、高等学校在学中の選手はこの年齢制限を適用しない)の選手により構成されたチームであること。但し、チームの監督は、チームを指導掌握し、責任を負うことのできる20歳以上の者であること。
② 本大会フットサル登録料(5,000円)を指定口座に納入完了していること。
(2) 選手 ① 参加選手は同一年度において、予選から本大会に至まで、移籍後に再び同一大会に出場することはできない。
② 他のチームと二重に登録されていないこと。
③ 連続の試合に耐えうる健康体であること。
(3) 外国籍選手 1 チームあたり 4 名までの外国籍選手の登録を認める。ただし、当該外国籍選手は、IFTC(国際フットサル移籍証明書)により移籍が完了し、出入国管理及び難民認定法に定める在留資格を取得しているものとする。なお、外国籍選手はピッチ上に 2 名を超えて同時にプレーをすることはできない。
7. 競 技 規 則 大会実施年度、公益財団法人日本サッカー協会フットサル競技規則による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。
(1) 使用球は、フットサル用ボールとする。
(2) 交代要員の数は、7 名以内とする。
(3) ベンチに入ることのできる人数は、12名以内(交代要員 7 名以内、役員 5 名以内)とする。
(4) 競技者のシューズは、靴底の接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサル用シューズ(ノンマーキング表示可)のみ使用可能とする。また、前述のシューズ以外の着色ノンマーキングシューズ及びスパイクシューズについては認めない。
(5) 試合時間は予選リーグが20分(前後半各10分、ハーフタイムのインターバル3分)、決勝トーナメントは30分(前後半各15分、ハーフタイムのインターバル 3 分)とする。但し、決勝戦は20分(前後半各10分、ハーフタイムのインターバル 5 分)のプレーイングタイムとする。フェニックストーナメント(敗者戦)を行う場合には、20分(前後半各10分、ハーフタイムのインターバル 3 分)とする。なお、参加チーム数によりフェニックストーナメント実施の可否および試合時間を調整する場合がある。
(6) 決勝トーナメントにおいて勝敗が決定しない時は、PK 方式により勝敗を決定する。但し、決勝戦は8分間(前後半各4分)のプレーイングタイムによる延長戦を行い、なお決定しない場合は、PK方式により勝敗を決定する。
(7) タイムアウトは、決勝戦を除いて適用しない。
(8) 本大会期間中、警告を 2 回受けた者は、次の 1 試合に出場できない
(9) 本大会において退場を命じられた選手は、次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については大会の規律・フェアプレー委員会が決定する。
8. 競 技 方 法 (1) 1 グループ 3 もしくは 4 チームを原則として、予選リーグを行う。
(2) 決勝トーナメントは、予選各グループの 1 位チーム及び 1 グループ 4 チームの 2 位チームが出場するトーナメント方式を原則とする。ただし、参加チーム数により方式(競技日程含む)及びグループのチーム数、決勝トーナメント進出のチーム数を調整する場合がある。
(3) 3位決定戦は行わない。
(4) フェニックストーナメントを行う場合は、決勝トーナメントに進出できなかったチームを対象とする。
(5) リーグ戦の勝点は、勝ち 3、引分け 1、負け 0とする。
(6) リーグ戦における棄権試合(不正が確認された場合も含む)は、0 対 5 とする。
(7) リーグ戦の順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし順位を決定する。ただし、勝ち点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
①当該チーム間の対戦成績
②当該チーム間の得失点数
③当該チーム間の総得失点数
④グループ内での総得失点数
⑤グループ内での総得点数
⑥PK方式(1 チーム 5 名による 5 本ずつのキックで行う。決しないときは一方のチームが他方より多く得点をあげるまで行う。)により決定する。
9. 参 加 料 等 参加料 8,000円、フットサル登録料 5,000円、審判不帯同料 3,000円
10. 参 加 申 込 (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手 8 名以上20名以内、役員 6 名以内とする。
(2) 参加申込は、所定の申込書(Excel)にて必要事項を記入し、期日までに申込先宛にメール添付すること。
(3) 選手が高校生の場合は、親権者の承諾印のある親権者同意書をメール添付すること。
(4) 参加料8,000円と登録料5,000円は申込みと同時に指定口座に納入すること。
(5) 不帯同審判料3,000円(フットサル審判員不帯同の場合)は申込みと同時に指定口座に納入すること。
(6) メールによる申込締切日 2012年10月18日(木) 17時
(7) メールによる申込先 宮谷 道春 気付 釧路地区サッカー協会
E-mail: kushiro-fa-m@vesta.ocn.ne.jp
Tel 兼用FAX : 0154-25-7228

- ・参加申込書(E-mail) ※フットサル個人登録番号を必ず記載のこと
- ・プライバシーポリシー同意書(E-mail)
- ・親権者同意書(スキャナによる電子書類をメール添付するかFAXにて送信のいずれかなお、大会当日に原本を提出すること)
- ・本大会フットサル登録票(E-mail)
- ・振込控えのコピー(スキャナによる電子書類をメール添付するかFAXにて送信のいずれか)
- ・参加料 8,000円
- ・登録料 5,000円
- ・不帯同審判料 3,000円
- ・大会参加料、登録料及び審判不帯同料振込口座
郵便局 口座番号 02760—9—12864 釧路サッカー協会

11. 組 合 せ 組合せは、釧路地区サッカー協会において抽選し決定する。
12. 帯 同 審 判 及び競技役員 (1) 参加チームは、F3級以上の公認フットサル審判員を 1 チームにつき 1 名(他チームとの重複は不可)帯同させること。
(2) 帯同審判員は、予選リーグ等の審判業務にあたるものとし、審判謝金の等の支払いは行わない。なお、審判割当および不帯同の審判補充については釧路地区サッカー協会審判委員会に依頼を行う。
(3) 帯同審判員は、役員(監督を除く)と兼ねることはできるが、選手と兼ねることはできない。
(4) 審判員を帯同できないときには、審判不帯同料 3,000円を指定口座に納入すること。
(5) 参加チームは競技委員(得点板 1 名)を差し出すものとする。
13. 選 手 変 更 及びメンバー提出用紙 (1) 申込み受付後の参加選手の変更は認めない。
(2) メンバー提出用紙は、フットサル選手証と合わせて試合開始30分前に大会本部へ提出する。
なお、ユニフォームチェックを同時に行うが、当該チームが時間までに来ない場合は棄権とみなす。
14. ユニフォーム (1) (財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」を遵守し正副2着携帯すること。
(2) ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)はフィールドプレイヤー・ゴールキーパーとも正のほかに副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携帯すること。
(3) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。
(4) シャツの前面・背面に参加申込書に登録した選手番号をつけること。
(5) 参加申込書送付以降の色、番号の変更は認めない。
15. 監 督 会 議 監督会議は、行わない。
16. 開会式・閉会 開会式・閉会式は、行わない。
17. 表 彰 優勝、準優勝、3 位には釧路地区サッカー協会から表彰状を授与する。
18. 負 傷 及 び 事 故 の 責 任 (1) 大会期間中の負傷および事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医者および救急用準備は各チームの責任において行うこととする。
(2) 選手は、スポーツ傷害保険または、それに準じた保険に加入していること。
19. そ の 他 (1) 参加チームはフットサル選手証及び本大会登録票(写し)を必ず持参し、提示すること。なお、選手証が届いていない場合は、公益財団法人日本サッカー協会公式サイトの kick off より仮選手証をダウンロードし、仮選手証および個人登録料の払込受領書写しも可)を持参すること。持参がない選手は、試合の出場を認めない場合がある。
(2) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
(3) 交代要員は、交替の直前を除きユニフォームの色と異なるビブスを着用すること。
(4) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
(5) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。
(6) 試合中最低 2 名の交代要員並びに役員 1 名、計 3 名がベンチにいないければ試合を行なう事はできない。
(7) チーム代表者または監督は、選手にフットサル競技規則を熟知・理解させ参加させること。
(8) 湿原の風アリーナ釧路を利用させていただくので、利用規則を厳守して施設の関係者はもちろん、他の利用者に迷惑をかけないように、代表者は選手にマナーを徹底すること。
(9) 優勝チームには、2013年1月12日(土)～1月13日(日)岩見沢市総合体育館で開催されるPUMA CUP 2013第18回全日本フットサル選手権大会北海道地域大会への参加を義務づける。

以上